

ATA ジャパン沿革

1989年2月12日

関西膜構造技術研究会（関膜研）の招待により、国際産業ファブリック協会(Industrial Fabrics Association International 略称 I F A I)専務理事(Vice President)が大阪で講演。日本テントシート工業組合連合会の各地の青年部会、IFAI 会員と交流した。

1989年2月

当時の日本の IFAI 会員の協力、業界企業の賛同を得、会員数が増加。日本に I F A I の窓口を置く。

1994年5月26日

IFAI ジャパンの設立
定款制定

2014年6月1日

IFAI 本部から IFAI ジャパンが独立。提携関係に入る。

2022年7月12日

2022年6月1日の本部の名称変更（Industrial Fabrics Association International から Advanced Textiles Association へ）に伴い、国際産業ファブリック協会ジャパン(略称 IFAI ジャパン)をアドバンスド テキスタイルズ協会ジャパン(略称 ATA ジャパン)と名称変更。